

高生産性と省スペースを追求した プロ用カラーレスキャナ「Sunpillar」を発売

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区/社長：石田 明)は、縦型ドラム方式を採用し、オートドラムチェンジャーを備えた、高生産全自動のプロ用カラーレスキャナ「Sunpillar8200(サンピラー*)」を2001年2月7日から販売開始します。なお、このキャナは、2月7日から開催される印刷関連機材の展示会「PAGE2001」に出品し、実演を行います。

高い品質、高い生産性で定評のある当社のプロ用カラードラムスキャナの商品群に新たにラインアップした「Sunpillar8200」は、フォトマルチプライヤを採用しており、最高解像度11,000dpi、濃度レンジ3.9D、最大濃度値4.2Dというハイスペックを実現しました。また、縦型ドラム方式を採用し、1,800rpmでスキャン可能のため1時間で6×6cmのカラーポジ原稿が200%で30点入力できます。

さらに大量の原稿を完全自動で入力できるように、最大で4本のドラムが全自動で交換できるオートドラムチェンジャー機能のオプションと、「Sunpillar8200」にこのオートドラムチェンジャー・オプションを搭載したモデル「Sunpillar8400」は、2001年6月発売予定です。

* Sunpillar：サンピラーは太陽柱の意味。

< 販売価格 >

「Sunpillar8200」1,420万円(消費税別)

< 年間販売予定台数 >

30台

< 販売開始日 >

2001年2月7日



Sunpillar8200

この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/photo.html>)

仕様

型式名	: SG-8200
OS環境	: WindowsNT4.0
原稿の種類	: 透過 / 反射、カラー / モノクロ、連続調 / 線画、ポジ / ネガ
光学解像度	: 11,000dpi
最大濃度	: 4.2D
拡大率	: 20 ~ 3,000%
原稿フォーマット	: 64.5cm × 50.0cm
最大ドラムスピード	: 1,800rpm
ファイル形式	: TIFF、DCS、ICS、ScitexCT、EPS、PS、PICT、PhotoCD、JPEG
電源	: 単相100V / 三相200V
消費電力	: 約500W
本体寸法	: 幅約620mm × 高さ1,507mm × 奥行660mm (ドラム交換時高さ最大2,160mm)
質量	: 約250Kg
使用環境	: 温度18 ~ 28 、湿度30 ~ 80%

《紙面掲載の場合の読者からのお問い合わせ先》

大日本スクリーン製造株式会社
グラフィックアーツ事業本部
マーケティング部宣伝課
TEL:075-414-7613